

熊本大学呼吸器内科 入局案内・後期研修プログラム 令和4年度版



Department of Respiratory Medicine, Kumamoto University Hospital



育てたい 未来の呼吸器内科医



熊本大学 呼吸器内科

■ ミッション

- 良医を育てる
- From bedside to bench to bedside
- 最良の呼吸器診療を提供する

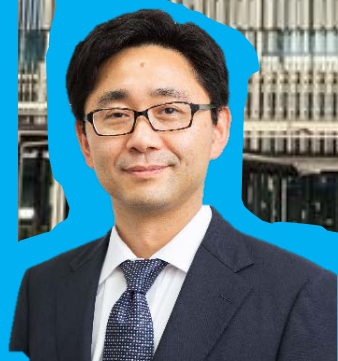
熊本大学呼吸器内科は臨床に軸足を置きながら、研究と教育を両輪として、「良医を育てる」、「From bedside to bench to bedside」「最良の呼吸器診療を提供する」の3つのミッションを果たすべく日々研鑽を積んでいます。

小さなころ憧れた“お医者さん”になりたい人、最先端の医療技術を駆使して難治性疾患の患者さんに寄り添いたい人、まだまだ解明されていない疾患の理解を一步進めるために研究を志したい人、それぞれ、皆さんに適したキャリアを私たち一同で考えていきます。

若い皆さん、一緒に熊大呼吸器内科で良医を目指しましょう。

熊本大学大学院生命科学研究部
呼吸器内科学講座 教授

坂上 拓郎



■ 熊本大学呼吸器内科の歴史

1920年
2003年4月
2005年10月
2018年6月

第一内科学講座創設
第一内科から呼吸器内科が誕生
初代教授 興梠 博次 先生就任
第2代教授 坂上 拓郎 就任

呼吸器内科の魅力

1

内科医としてジェネラルな視点を持つことができる

肺の疾患は膠原病や他臓器疾患と密接に関連しています。肺だけ診ることができれば解決できるわけではなく、心臓や腎臓などの多彩な臓器の評価も必要となります。

2

急性期、集中治療、がん診療、慢性期までのスキルが身につく

人工呼吸器管理含めた集中治療は呼吸器内科の得意分野です。また肺がんは遺伝子型別治療や免疫療法で最先端の臨床腫瘍学を学べます。

3

社会的ニーズが高まっている

高齢化に伴い呼吸器疾患が増加しています。WHOの予測では世界の死因の第3位をCOPD、第4位を呼吸器感染症、第5位を呼吸器がんが占めると予想されています。

4

研究、治療方法が年々進歩している

喘息の生物学的製剤によるコントロールの向上、肺がんの遺伝子異常に基づく治療、免疫チェックポイント阻害薬による治療成績向上などダイナミックに診断、治療が進歩しています。

5

真面目で優しい医師が多い

数値化は難しいですが、全国的に呼吸器内科医は真面目で、患者さんだけでなく同僚にも優しい医師が多いです。一度見学に来て肌で感じてみてください。

■ 全身から専門へ

熊本大学呼吸器内科に興味を持って下さり有り難うございます。私自身肺がんを中心とした悪性腫瘍を専門にしておりますが、今まで多くの先輩方から問診、診察、検査手技、呼吸集中管理、感染症学、アレルギー学、緩和ケアなど多くの事を学びました。臨床腫瘍を専門とする前に呼吸器内科医であり、また内科医である事が私の礎になっています。ジェネラルな視点で臨床上の問題を解決できた時に、呼吸器内科を専攻した喜びを感じます。

熊本大学呼吸器内科では、若手医師のキャリア形成のサポートを惜しみません。最短期間で専門医取得のために、入局直後からお節介なほどに関わらせて頂きます。教授は「老婆心」と言う言葉を使っていますが、少し「うざい」と思われた時には遠慮なく言ってください。医局長が調整します(笑)。卒後10年をかけて一人前の呼吸器内科医を育てるプランを用意しています。先生方と一緒に仕事ができる事を心待ちにしています。

医局長 助教
佐伯 祥



熊本大学呼吸器内科の特徴

- ✓ 全国有数の同門会員数(300名超)
全国各地で同門会員がリーダーとして活躍中
- ✓ 胸部悪性腫瘍, びまん性肺疾患, 呼吸器感染症を中心に
年間900-1000例の入院数
- ✓ 病棟チーム制による手厚い診療サポート, 指導
- ✓ 肺胞蛋白症の全肺洗浄など, 稀少疾患の治療, 研究も積極的に行っている
- ✓ 女性医師へのサポート, 個人個人のニーズにあった働きやすい環境の提供



スペシャリストでありジェネラリスト

呼吸器内科医が診療する領域は, アレルギー・自己免疫・感染症・腫瘍・肺循環など多岐に渡り, 幅広い疾患に対応する診療科です。また肺は他の臓器・疾患と密接に関わっているため, 呼吸器疾患を診療するためには呼吸器領域だけでなく, 幅広い内科学の知識が必要となります。

さらに, 呼吸器内科は『気道と呼吸』を扱う診療科であるため, 緊急時や救急外来でも柔軟に対応可能である診療科であるとともに, 在宅酸素療法や緩和医療などの慢性期の管理も経験し学ぶことができる診療科です。

熊本大学呼吸器内科では呼吸器疾患のスペシャリストであり, ジェネラリストである医師を育成するよう努めています。近年呼吸器内科領域では診療・研究の目覚ましい進歩が見られています。皆さんもこの呼吸器内科の新しい潮流を実感してみませんか。

呼吸器内科学と各臓器の疾患との関係と代表的な疾患



病棟医長 助教
富田雄介



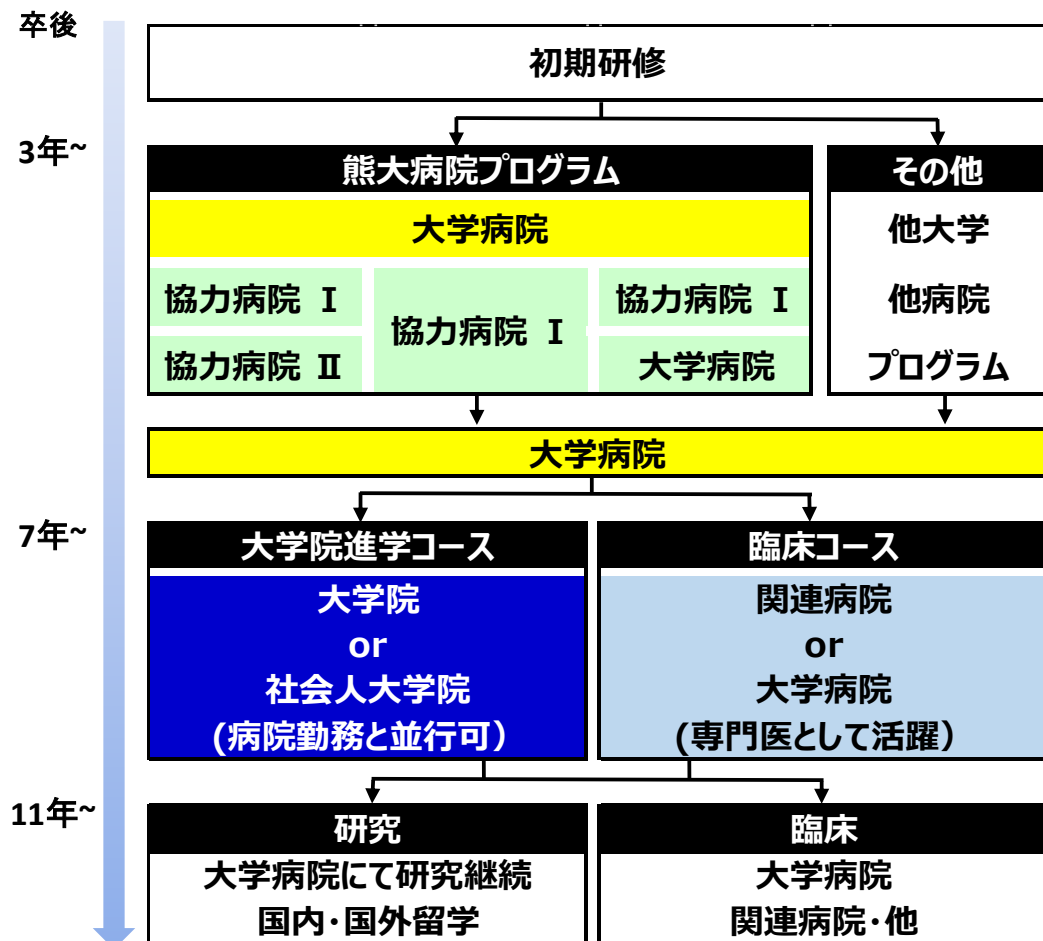
後期研修プログラム

呼吸器内科の後期研修

熊大呼吸器内科の後期研修は内科専攻医熊大病院プログラムとして始まります。指導医が多数在籍する大学病院でプログラムをスタートし、卒後4年目以降で呼吸器内科指導医の在籍する関連協力病院で実地内科&呼吸器診療を行います。様々な内科疾患の経験が可能であり、確実に内科専門医にむけた症例経験を積むことができます。いずれの施設にも熟練の呼吸器内科指導医が在籍し、濃密な指導を受けながら、急性期から慢性期までの各疾患に、自身でアセスメントしながら確実に対処する実力をつけていく時期になります。

呼吸器内科後期研修プログラムの概要

卒後のキャリアプランの目安となります。個別のライフイベントに応じて相談可能です。



熊本大学呼吸器内科関連病院

福岡県

大牟田天領病院

熊本県

公立玉名中央病院
再春医療センター
熊本赤十字病院
熊本市市民病院
熊本地域医療センター
熊本中央病院
済生会熊本病院
熊本南病院
熊本労災病院
熊本総合病院
上天草総合病院
人吉医療センター
水俣市立総合医療センター

宮崎県

県立延岡病院

当科専攻医より

呼吸器内科は高い専門性だけでなく全身を診る力が身につく科です。事実、上級医の先生はジェネラリストばかりで、毎朝のカンファレンスでは新しい視点や考え方に触れることができ非常に刺激になります。内科は考えているけれど専門を決めることに迷っている方、ジェネラルな力を身に付けたいと考えている方は、その理想・目標となる先生にきっと出会えます。ぜひ少しでも興味があればまずはご連絡ください。

呼吸器内科では温かい先生方に囲まれ日々楽しく診療しています。専門医取得に向けてのサポート体制も万全です。それだけでなく、楽しいイベントもたくさん開催されます。興味がある方はぜひ参加してみてください。

令和2年度入局
古川嗣大

令和2年度入局
廣瀬美乃里

病棟チーム制による診療, 教育サポート

① 毎日のディスカッション

病棟チーム毎に毎日情報の共有やディスカッションを行っています

② 学会報告, 論文作成のサポート

病棟リーダーを中心に若手医師の症例報告, 臨床研究をサポートします。

③ 臨床のサポート

教育的サポートはもちろん, 学会不在時や休日, 年末年始の対応はチームでお互いサポートしていきます。メリハリのある働き方が可能です。

③ 専門医取得のサポート

J-OSLER指導医が定期的に進捗をチェックして, 二人三脚で専門医取得をしつこいくらいサポートします。

病棟週間スケジュール

	月	火	水	木	金
朝	モーニング カンファレンス チーム カンファレンス	チームカンファ レンス	モーニング レクチャー チーム カンファレンス	論文抄読会 気管支鏡 カンファレンス	モーニング レクチャー チームカンファレ ンス
午前				病棟回診	
午後	気管支鏡検査	症例検討会 気管支鏡 カンファレンス		気管支鏡検査	気管支鏡検査
夕方	チーム カンファレンス	外科・ 放射線科合同 カンファレンス	チーム カンファレンス	チーム カンファレンス	チーム カンファレンス



平成29年卒, 医師5年目の田嶋です。

呼吸器はもちろん, 内科志望ですらなかった私ですが, 学生実習・初期研修でいろいろなご縁があり, 平成31年4月当科に入局いたしました。妊娠・出産も視野に入れつつ専門研修も続けるため, 令和2年度も大学病院残留としていただきました。そんな折の新型コロナウイルス感染症流行, まだ妊娠していない今なら!と新型コロナウイルスの診療に従事する機会を得て, 大変貴重な充実した経験をさせていただきました。今改めて(初めて?)呼吸器内科医として進んでいきたいと実感しています。入局先は一生の決断な気がして決められない時期もありましたが, いざ選択した先にはまた次の選択(働き方や専門分野, 大学院など)があり, いろいろなご縁や巡り合わせで次へと進むのだらうと思います。専門研修, 入局先を迷っている方, 呼吸器を考えたことがない方も, 呼吸器内科ってどんなところ?と思ったら, いつでもお気軽にご連絡ください。



令和元年度入局
田嶋祐香

研究・大学院・留学

■ 基礎研究

気管支喘息, COPD, 抗サイトカイン抗体や肺胞蛋白症などの稀少疾患, びまん性肺疾患, 肺がんの基礎実験を行っています. 細胞や動物モデル実験, 呼吸器外科との連携で手術検体を利用した研究も活発です.

■ 大学院

大学院進学のコースを選択すれば入局後3-4年目以降を目安に大学院進学する事ができます. 大学呼吸器内科や大学内外の基礎研究室での研究が可能です.

■ 海外留学

海外留学も積極的に行っています. UCSF, MD Anderson Cancer Center, NIH・NCI, Harvard Medical School・MGH, UC Davis, Johns Hopkins University, Boston University Pulmonary Center, Karolinska University, Heidelberg Universityなどに留学実績があります. 現在NIHへ2名, Cincinnati Children's Hospital Medical Centerへ1名留学中です.

■ 留学だより

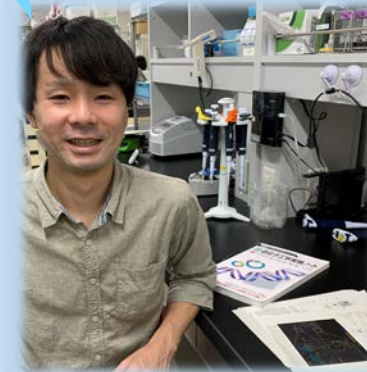
私は大学院を卒業後、アメリカ合衆国のベセスダにあるNational Institutes of Health (NIH)へ研究留学しています。英語でのコミュニケーションに苦戦していますが、最先端の研究をしている人達と一緒に仕事をすることができ、とても刺激的な毎日です。NIHはワシントンDCに近く、休日は無料で入場できるスミソニアン博物館や美術館へ家族でよく出かけます。また、NBAで大活躍中の八村塁が在籍するウィザーズの本拠地があり、スポーツ観戦も楽しめます。熊本大学呼吸器内科には国内留学、海外留学の経験を持つ先輩が多いので、留学できるチャンスが多いです。基礎研究にも興味のある方、是非一緒に研究してみませんか。



米国NIH留学中
佐藤亮

■ 大学院生より

大学院に入学し3年目となりました。今年度から新たに大学院生を迎え実験を教える側となって気づく点もあり、繰り返し行ってきた実験も少し新鮮な気持ちで取り組んでいます。細胞を用いた基礎実験から臨床検体を用いた解析など幅広く研究を行っています。教室全体が穏やかで指導の先生方には気軽に相談しやすいのびのびと研究に取り組める環境だと思います。また、大学院生が主体となってスケジュールを組みますので時間の融通が利かせやすくプライベートとの両立も可能です。私の場合は子供と過ごす時間に充てています。私たちの教室では実験をしていく中で臨床から一歩踏み込んだ視点を身につけることを大きな目標として研究に取り組んでいます。臨床にはない苦労も多いですが、それを温かく支えてくれる教室です。ぜひ一緒に研究してみませんか。



大学院3年
今村光佑



女性医師

熊本大学呼吸器内科では多くの女性医師が活躍しています。
妊娠、出産を経験しながら臨床や研究をしている多くの先輩がいます。
個人個人の事情に応じて、医師として成長していく事を応援します

女性医師からのメッセージ

女性医師は、医師としての研鑽を積む時期と結婚、出産、子育てという人生の大きな節目を同時期に迎えるため、家庭との両立で悩むこともあるかもしれません。一方で、仕事以外の社会における人との出会いや子育てを通して培った経験は、物事の考え方や行動において多様性の源となり、それが臨床や研究の場にも活かされると感じています。

熊本大学の呼吸器内科には、良医を育てるための豊かで温かな土壌があり、今も新たな陽射しのもとで若い芽がすくすくと育っていく環境が整いつつあります。さらに呼吸器内科学分野は、基礎から臨床、臨床においては超急性期から慢性期まで活動の場は多岐にわたっており、変わりゆく女性のライフステージに合わせて一様ではない働き方の設定が可能な分野でもあります。これから目標にむかってがんばる先生方の一助となる出会いや働き方を探しにぜひ一度おこしください。



医員
吉田 知栄子

病棟で活躍中の女性医師



みんなで楽しく頑張っています

大学内外の女性医師によるお食事会

時々集まっておいしいものを食べています



呼吸器内科塾

年に1回、初期研修医を主な対象に、呼吸器内科の臨床のスキルアップを目的とした実践的なセミナーを開催しています。
2019年度は10月に20名の初期研修医・学生の皆様に参加いただき胸部X線の読影や吸入療法、気管支内視鏡、人工呼吸器の参加型実習を行いました。呼吸器内科の面白さを体感できる機会として今後も継続していく予定です。 ※2020年度は新型コロナの影響でWEB開催としました



仕事を離れて..

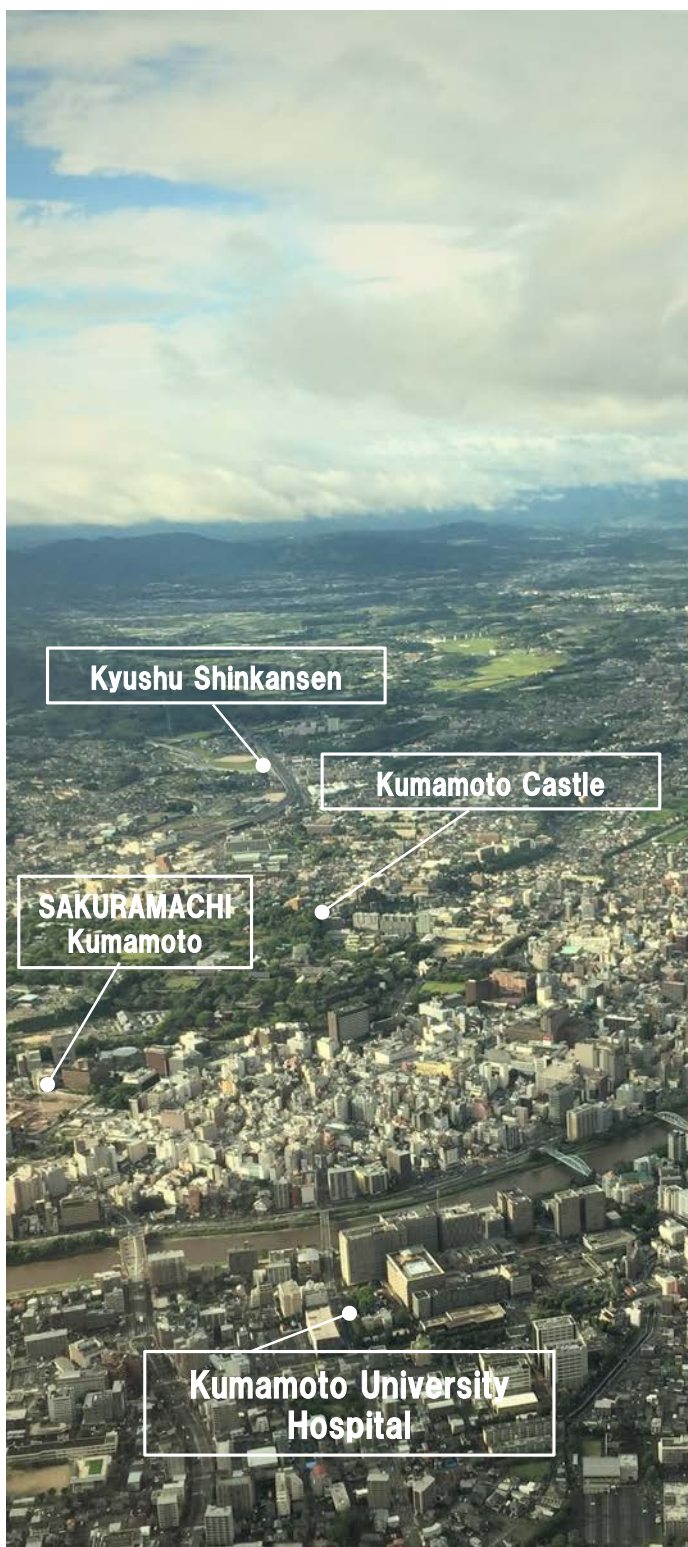
日頃診療、教育、研究を頑張る分、休暇はしっかりとる方針です
1週間×2回の長期休暇取得が可能です
リレーマラソン、熊本城マラソン出場や医局対抗サッカー参加などリクエーション活動も盛んです。



医局対抗サッカー



前教授と現教授のリレー



アクセス



バスを利用する場合

『熊本駅前』からバスを利用する場合

熊本都市バス 第一環状線【O2-0】もしくは中央環状線【O3-0】
【O3-1】、熊本駅長嶺線【H4-1】、熊本駅県庁線【K6-0】に乗車

『桜町バスターミナル』からバスを利用する場合

熊本都市バス 流通団地線【P2-1】もしくは
八王寺環状線【P0-0】に乗車

『熊本空港』からバスを利用する場合

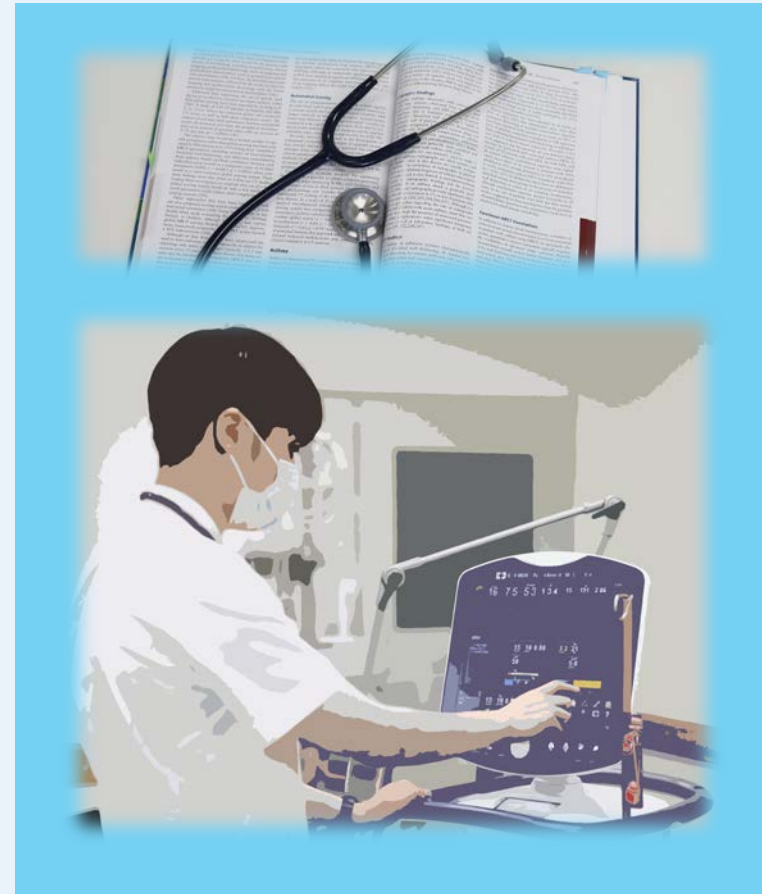
リムジンバスに乗り、『桜町バスターミナル』下車→『桜町バスターミナル』から熊本都市バス流通団地線【P2-1】もしくは
八王寺環状線【P0-0】に乗車

市電を利用する場合

『九品寺交差点』下車、産業道路を「熊本駅」方面へ直進。
九品寺交差点より750m、徒歩 約9分



東病棟11階医師室から熊本城を望む



10年後の未来と一緒に考える



問い合わせ先

熊本大学呼吸器内科医局【担当: 医局長 佐伯 祥】

E-mail: kokyukinaika@kumamoto-u.ac.jp

TEL: 096-373-5012, FAX: 096-373-5328

HP: <https://kumamoto-respir.com> いつでも質問や見学など受け付けています